

平成 22 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 テクノクォーツ株式会社
 代 表 者 取締役社長 岡本克己
 (JASDAQ コード番号 5217)
 問 い 合 わ せ 先 取 締 役 小 野 文 男
 管 理 本 部 長
 (TEL03-5354-8171)
 当 社 の 親 会 社 ジーエルサイエンス株式会社
 代 表 者 取締役社長 外丸勝彦
 (東証第2部 コード番号 7705)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 5 月 11 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間 連結業績予想数値の修正

(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	2,010	24	11	7	0円98銭
今回修正予想(B)	2,417	177	147	139	17円98銭
増減額(B-A)	407	152	135	131	
増減率(%)	20.2	612.4	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	1,508	△175	△149	△158	△20円47銭

2. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間 個別業績予想数値の修正

(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	2,010	5	△5	△9	△1円22銭
今回修正予想(B)	2,399	136	117	111	14円34銭
増減額(B-A)	389	130	123	120	
増減率(%)	19.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	1,506	△97	△84	△93	△12円02銭

3. 修正の理由(連結・個別)

当第 2 四半期連結累計期間につきましては、新興国を中心に半導体需要が大きく伸びたことから、半導体製造装置内で消耗品として使われる当社グループの石英・シリコン製品への受注は堅調に推移しました。それに伴い、売上高は前回発表の業績予想を上回る見通しとなりました。また、損益面でも、売上高が計画を上回って推移したことから、営業利益、経常利益及び四半期純利益とも増加する見通しであります。

なお、通期見通しにつきましては、足元、主要メモリー価格に値下がりするものが見られるなど、10 月以降の受注見通しが不透明なことから 5 月 11 日公表の予想数値を据置くことしております。

(注)上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上